取扱説明書

フレコンラック

SFR1000



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。

フレコンラック SFR1000 を
お買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書は、フレコンラック SFR1000 の取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。ご使用の前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いただき最良の状態でご使用ください。
- お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合、速やかに当社にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容及び写真・イラストなどの一部が、本機と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買い上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・ＪＡにご相談ください。
- ⚠ 印付きの下記マークは、安全上特に重要な項目ですので、必ずお守りください。
- 「**安全上のご注意**」をご使用前に必ずお読みください。

目　　次

はじめに

１．安全上のご注意‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥３

２．使用上のご注意‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥５

３．安全銘板の貼り付け位置‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥５

４．本機の使用目的について‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥５

５．各部の名称‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥６

６．仕様‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥６

７．組立て方‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥７

８．使用方法‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥１０

９．手入れ・保管上のご注意‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥１２

1. 安全上のご注意

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。ご使用前にお読みいただき、必ずお守りください。

⚠警告	取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うおそれがあります

⚠注意	取扱いを誤った場合、傷害または物的損害が発生するおそれがあります

	してはいけないことを示します		必ずしなければいけないことを示します

使用環境について

⚠警告	
	子供には充分注意し、本機に近づけない ケガの原因になります
	次のような場所では使用しない 不安定な場所/傾いた場所/水のかかる場所/火器の近く 雨上がりなど足元が滑りやすい場所 転倒によるケガ・破損の原因になります
	風の強い日・悪天候などで視界の悪い時・夜間は使用しない ケガ・事故の原因になります

組立てについて

⚠警告	
	2 人で組立てる 転倒や落下によるケガの原因になります
	変形した部品は使わない 転倒によるケガ・破損の原因になります
	風の強い日の組立ては避ける 転倒によるケガ・破損の原因になります
	組立て途中で放置しない 強風などにより転倒してケガ・破損の原因になります
	ボルトはゆるまないようしっかりと締め、ぐらつきがないことを確認する 転倒によるケガ・破損の原因になります
	完成時にボルトの締め忘れ・ゆるみがないことを確認する 転倒によるケガ・破損の原因になります

取扱いについて

⚠ 警告	
	異常、破損時には使用を中止する 破損、事故の原因になります
	改造をしない 安全性が悪くなり破損や事故の原因になります
	他製品のアタッチメントや誤った部品は取付けない 破損、事故の原因になります
	他人に貸す場合は、取扱い方法をよく説明し取扱説明書をよく読むよう指導する また、取扱い方法を十分に理解していない人には本機を貸さない 事故の原因になります
	次のときには本機を使用しない ・過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき ・酒類を飲んだとき ・妊娠しているとき ・18 才未満の人 事故の原因になります
	作業に適した服装をする 袖や裾の締まりのよい服装をしてください 手ぬぐいやタオルを頭や首に巻いて作業しないでください ひっかかりケガの原因になります
	２人以上で作業する時は、お互いに合図する 事故の原因になります
	地震等の場合すみやかに本機から離れる 事故の原因になります
	耐荷重を超えて使用しない（耐荷重：1200kg） 変形や転倒によるケガ・破損の原因になります
	フレコンバックは荷重が偏らないようにする 転倒によるケガ・破損の原因になります
	乗ったり、ぶらさがったり、登ったり腰かけたり、踏み台などに使用しない 転倒によるケガ・事故の原因になります
	フレコンバックの載せ降ろしはゆっくりと行う 破損、事故の原因になります
	培土入りのフレコンバック以外は載せない 破損、事故の原因になります

手入れ・保管について

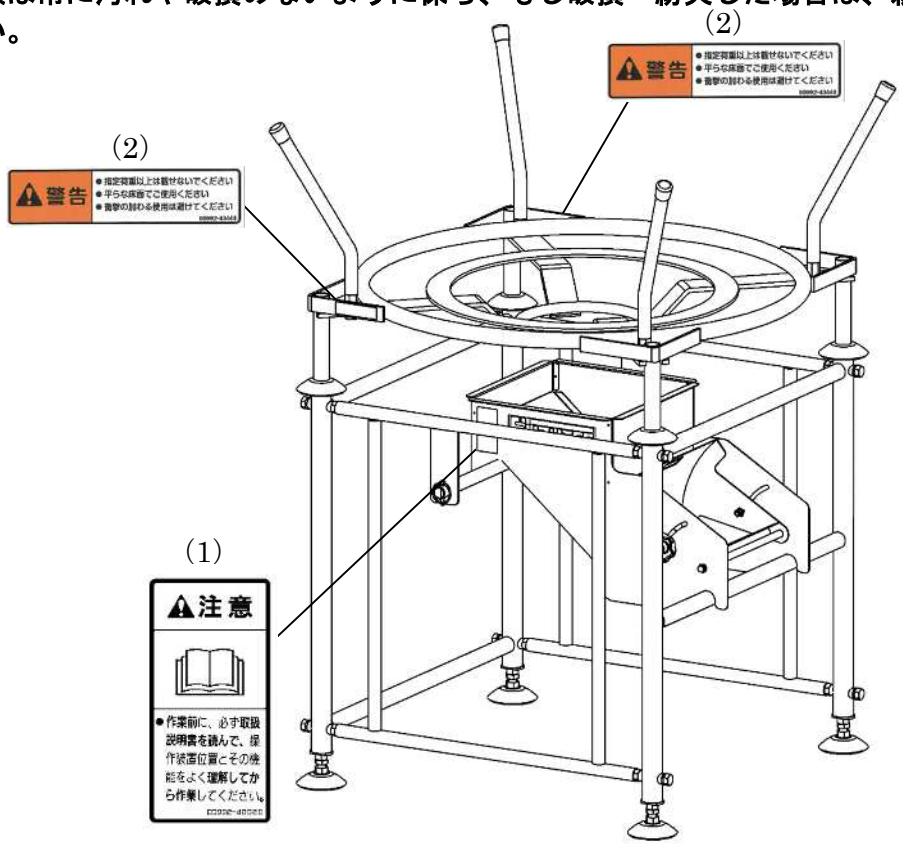
⚠ 注意	
	点検・整備を行う 機械を使用する前後には必ず点検・整備を行ってください ケガや事故、機械の故障の原因になります
	使用前にボルトのゆるみや欠落した部品がないか点検する 転倒によるケガ・破損の原因になります
	点検・整備・保管の際はフレコンバックをおろす 事故の原因になります

2. 使用上のご注意

- 次のようなフレコンバックは使用しないでください。
  破れがあるもの
  培土以外が入ったもの
- 水分の少ない人工培土が入ったフレコンバックを使用してください。
- 軽量培土が入ったフレコンバックは使用できません。
- 角形のフレコンバックは使用できません。
- フレコンバックの取扱いについてはフレコンバック添付の取扱説明書を参照してください。

3. 安全銘板の貼り付け位置

安全に作業をしていただくために安全銘板の貼り付け位置を示したものです。
安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しく貼り直してください。



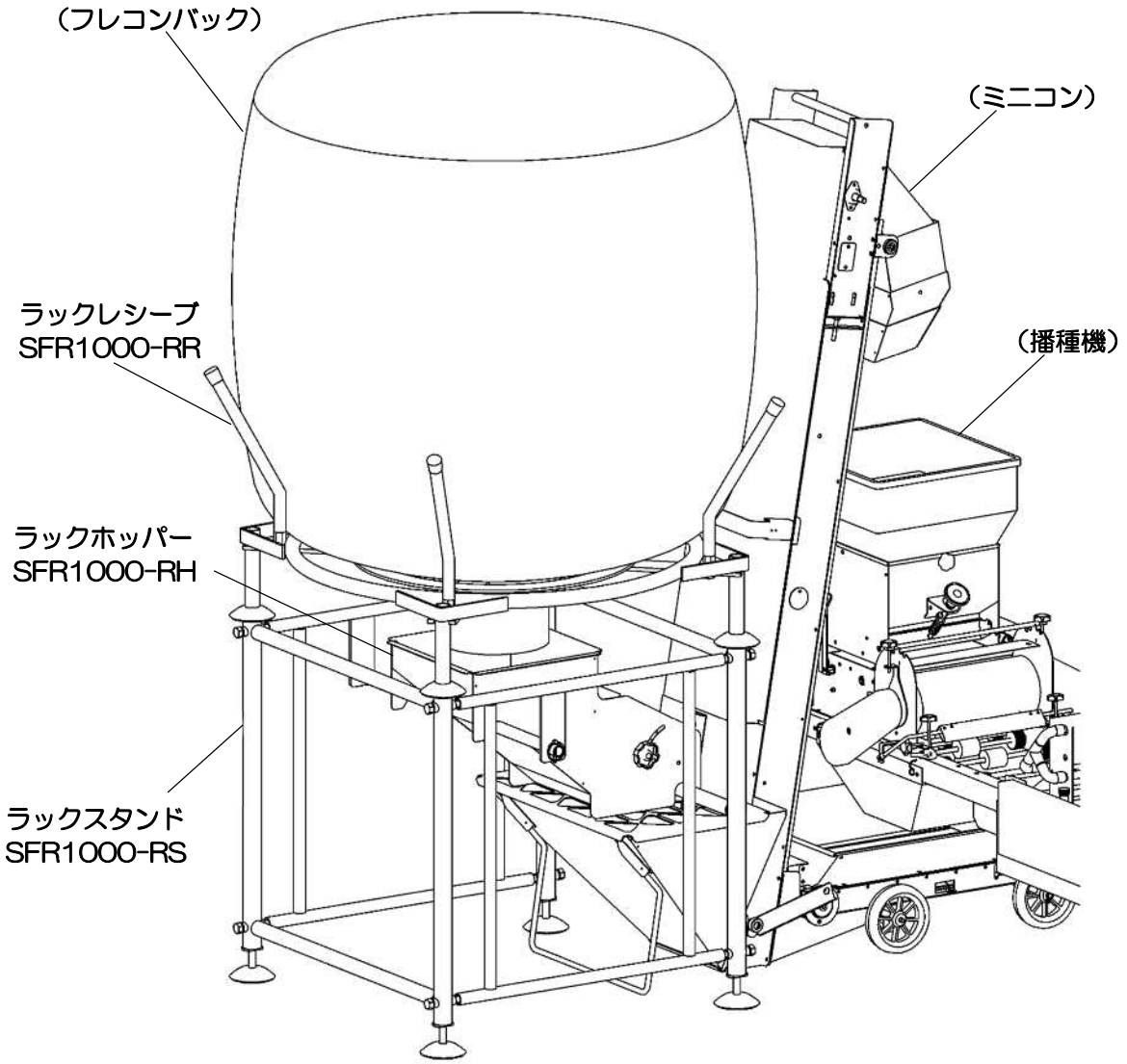
紛失または破損された場合には、当社へ下記の表を参考にご注文ください。

No	部品番号	部品名称
(1)	00992－40020	注意ラベル　CL-1
(2)	00992－40440	警告ラベル　WL-25

4.本機の使用目的について

本機は、培土をミニコンに供給するためにフレコンバックを載せるスタンドとしてご使用ください。
使用目的以外の作業や改造などは、決して行わないでください。

５．各部の名称



６.仕様

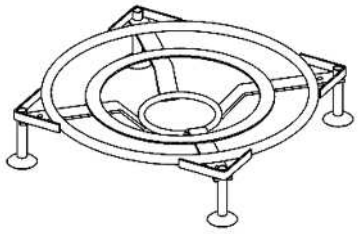
型式		SFR1000		
		SFR1000-RR	SFR1000-RS	SFR1000-RH
機体寸法	全長	970mm		
		970mm	905mm	640mm
	全幅	970mm		
		970mm	905mm	850mm
	全高	1440mm		
		585mm	873mm	395mm
重量		66kg		
		28.5kg	26.0kg	11.5kg
耐荷重		1200kg		
適応ミニコン		SCS1800・SCS2301・SCS3500		

7.組立て方

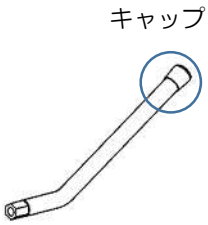
部品が全て揃っているか確認してください。

■ラックレシーブ SFR1000-RR

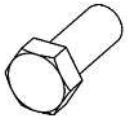
部品の確認



A フレコンパレット完結
…1 個



B 支持パイプ完結
（キャップ付）
…4 個



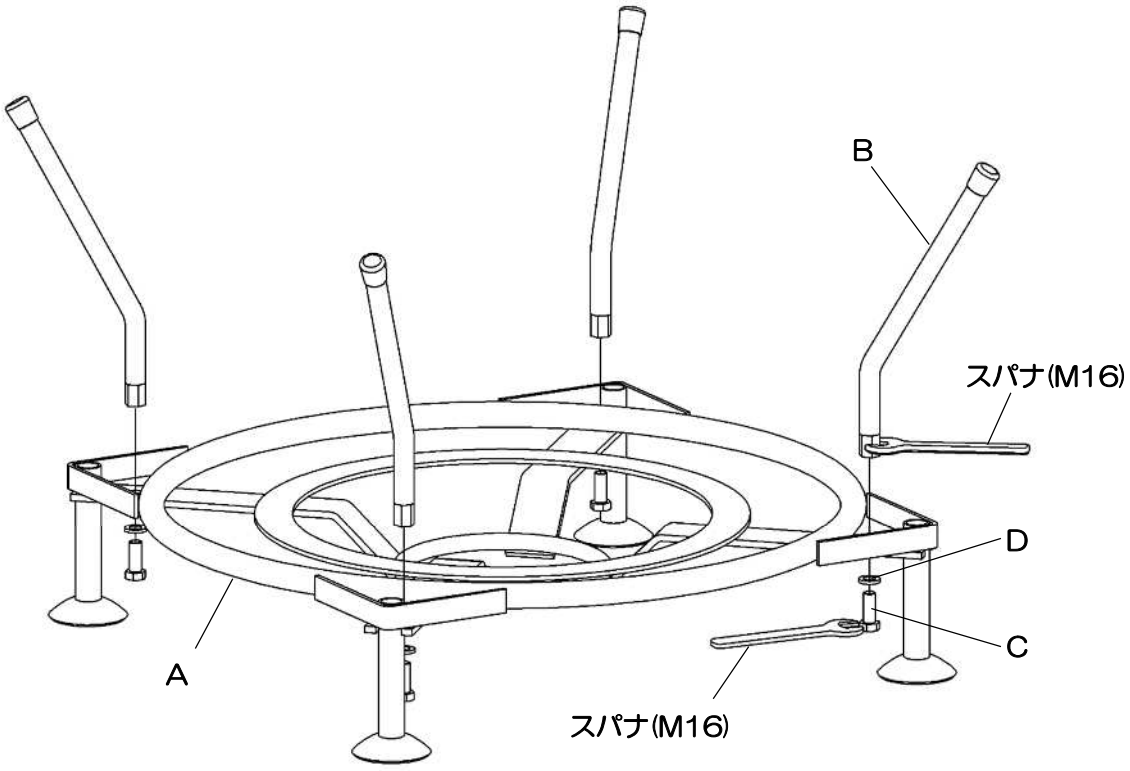
C 六角ボルト
（M16×40）
…4 個



D バネザガネ
（M16）
…4 個



E 取扱説明書
…1 個

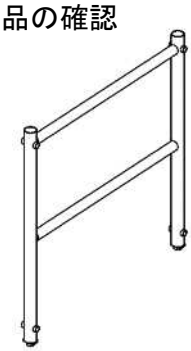


A フレコンパレット完結へ B 支持パイプ完結を C 六角ボルト(M16×40)と D バネザガネ(M16)で組付けます。

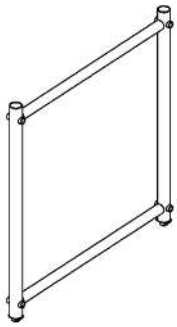
（注意）B 支持パイプ完結の向きに注意してください。

■ラックスタンド SFR1000-RS

部品の確認



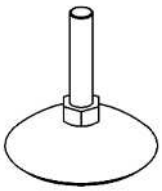
F パレット前
…1 個



G パレット後
…1 個



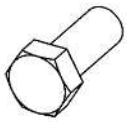
H パレット側
…2 個



J アジャスターフット
…4 個



K 六角ナット　3 種
(M16)
…4 個



L 六角ボルト
(M14×90)
…8 個



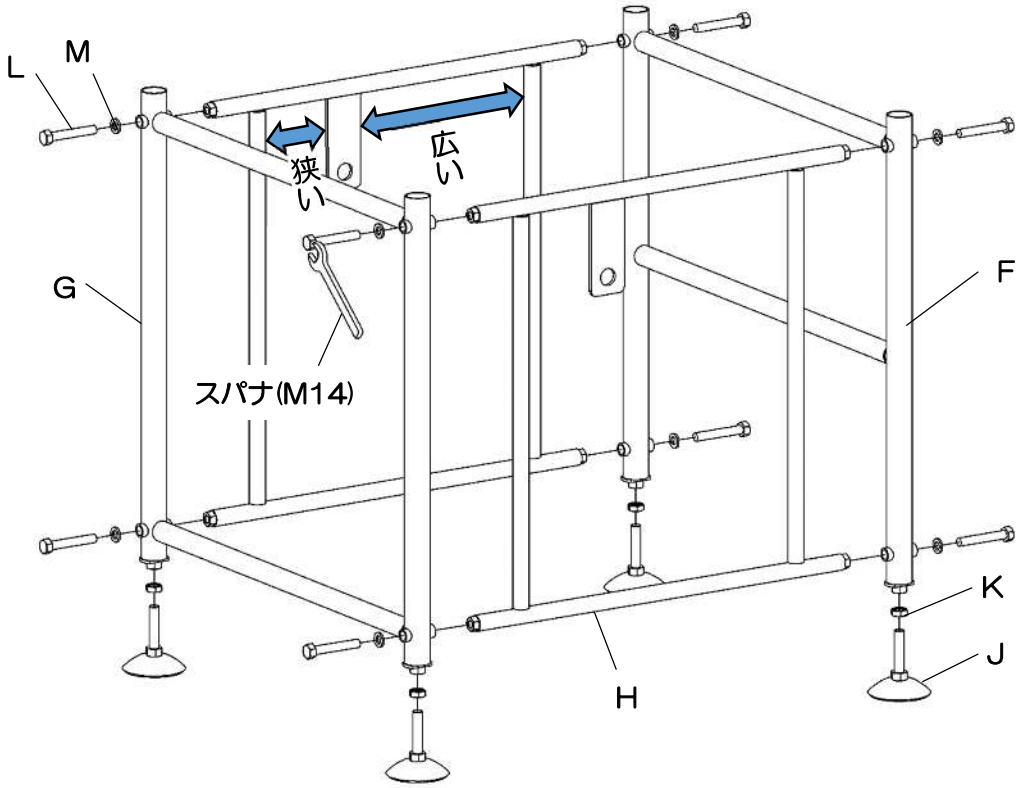
M バネザガネ
(M14)
…8 個



E 取扱説明書
…1 個

(1)　F　パレット前と G パレット後へ K 六角ナット 3 種(M16)と J アジャスターフットを組付けます。

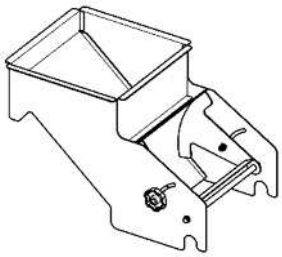
(2)　H パレット側を L 六角ボルト(M14×90)と M バネザガネ(M14)で組付けます。
(注意) H パレット側の穴が同じラインにくるよう注意してください。



(注意) F パレット前と G パレット後は部品が異なるため組付け位置に注意してください。

■ラックホッパー SFR1000-RH

部品の確認



N ホッパー完結 …1 個



P ホッパー支持パイプ …1 個



Q セットピン（小） …2 個

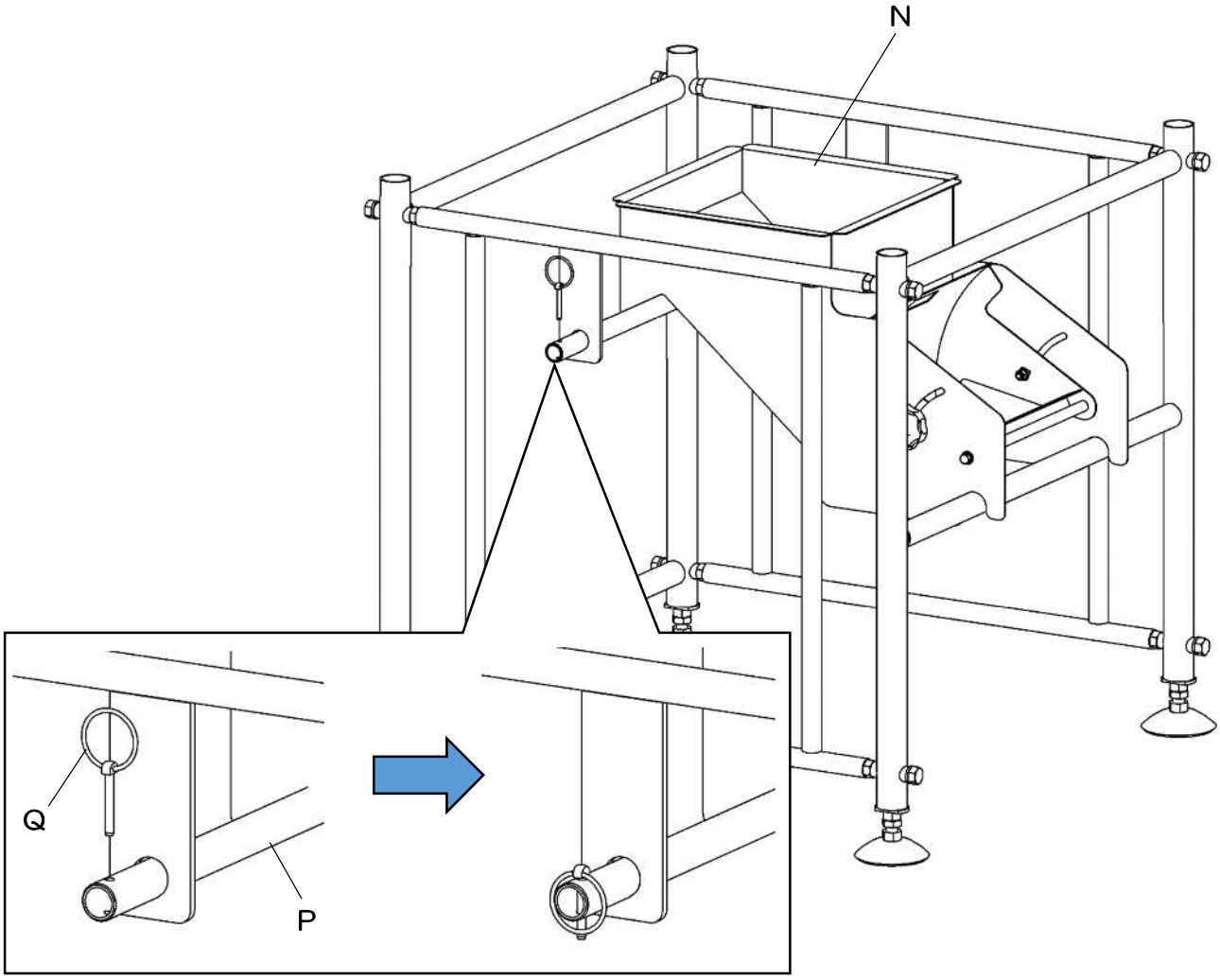


F 取扱説明書 …1 個

(1) ラックスタンドへ P ホッパー支持パイプを通します。

(2) Q セットピンを P ホッパー支持パイプの両側の穴へ差込み、セットピンのリングを倒して固定します。

(3) ラックスタンドへ N ホッパー完結を載せます。



8.使用方法

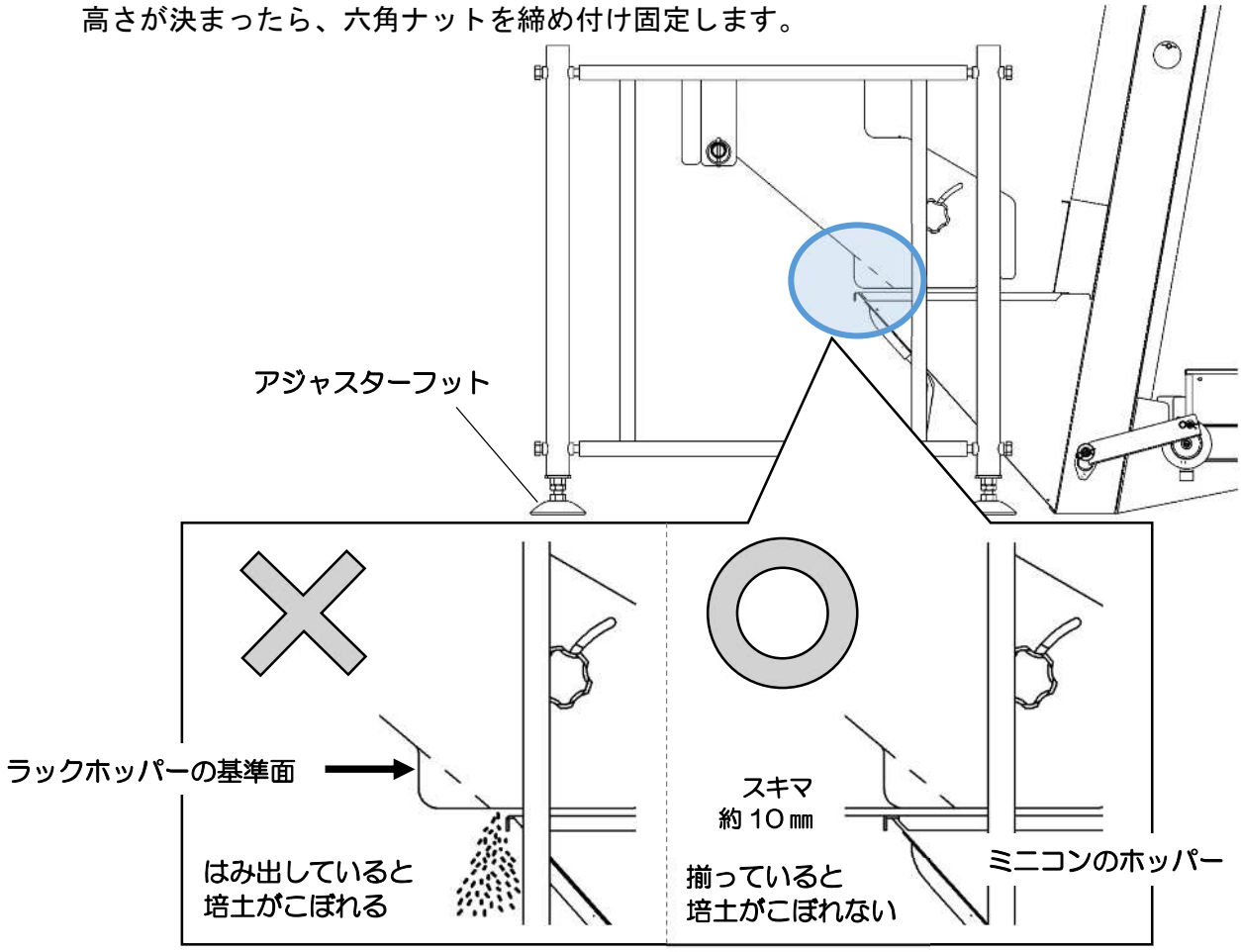
警告

- **フォークリフトやクレーンなどの荷役機械は安全で正常に動作するものをご使用ください。事故の原因になります。**
- **フレコンバックやラックレシーブを載せたりおろしたりする際は、衝撃がかからないようゆっくりと行ってください。転倒によるケガ・破損の原因になります。**
- **ラックスタンドを移動する際は、必ずラックレシーブをおろしてから行ってください。転倒によるケガ・破損の原因になります。**
- **フレコンバックは荷重が偏らない位置に載せてください。転倒によるケガ・破損の原因になります。**
- **フレコンバックの下へ立ち入らないよう注意してください。**
- **本機へよじ登らないでください。**
- **設置する際は本機及びフレコンバックの転倒に備えて作業者が退避するスペースを確保してください。**
- **フォークリフトまたはクレーンなどは資格者が作業を行ってください。**

(1)　ラックホッパーの基準面をミニコンのホッパーの端面に合わせてラックスタンドを設置します。

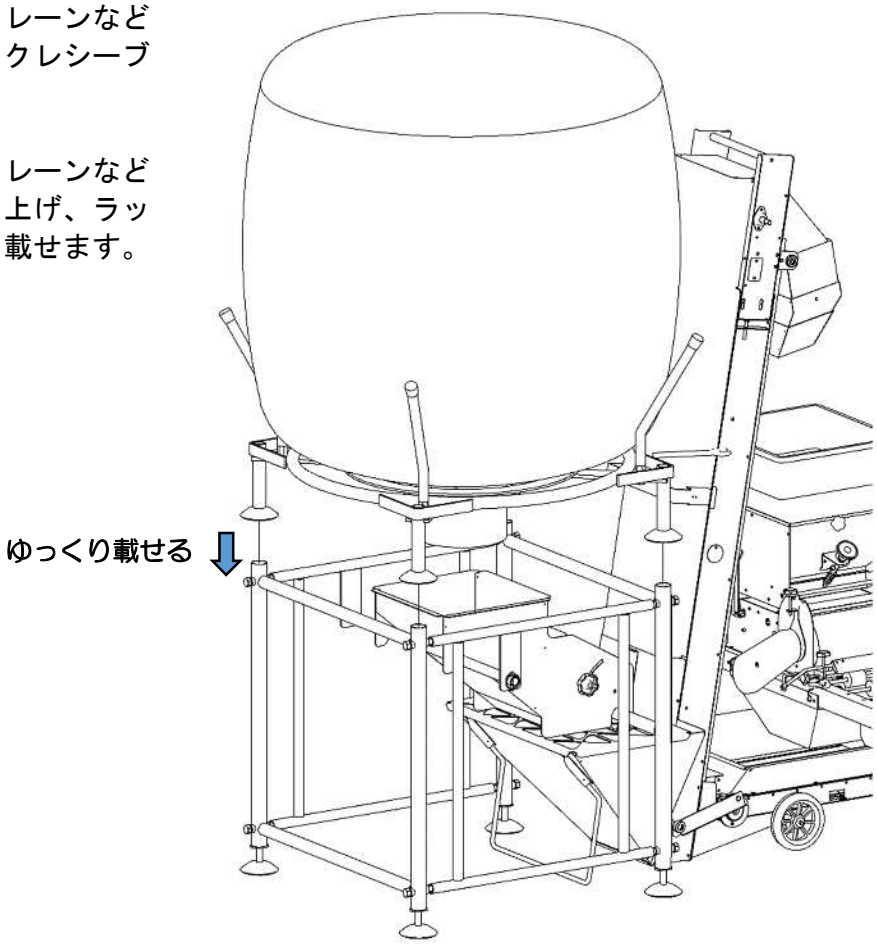
(注意) 培土がミニコンのホッパーからこぼれないよう、ラックホッパーの基準面がミニコンのホッパーよりはみ出さないよう注意してください。

(2)　ぐらつきがないようアジャスターフットをスパナ(M16)で回し、水平を出します。
高さが決まったら、六角ナットを締め付け固定します。



(3)　フォークリフトまたはクレーンなどでフレコンバックをラックレシーブへゆっくりと載せます。

(4)　フォークリフトまたはクレーンなどでラックレシーブを持ち上げ、ラックスタンドへゆっくりと載せます。



(5)　フレコンバックの外袋排出口をラックホッパーの中へ入れます。

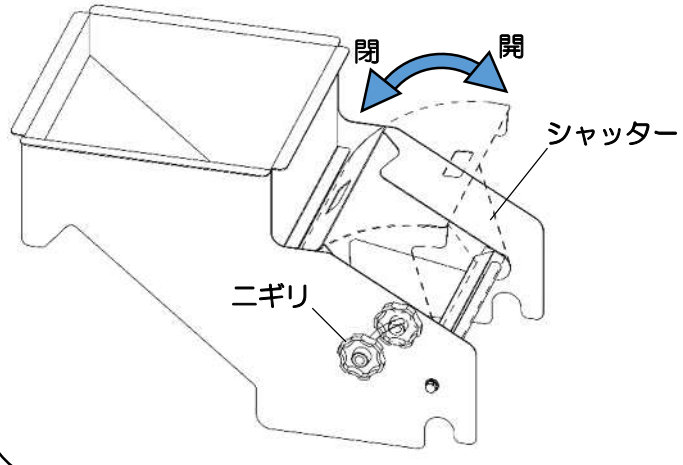
(6)　ラックホッパーのシャッターを閉じてから、フレコンバックの外袋→内袋の順に排出口のひもをほどきます。フレコンバックからラックホッパーへ培土が入ります。

（注意）フレコンバックの排出口がラックホッパーの開口部より広い場合は、排出口が小さくなるよう外袋排出口のひもで調節してください。

注意

・フレコンバックのひもをほどく際はゆっくりと慎重に行ってください。
・フレコンバック排出口の下へ手や頭、体を入れないでください。

(7)　ミニコンのメインスイッチを ON にし、ラックホッパーのシャッターを少しずつ開きます。ミニコンのホッパーへ培土が供給されます。



ラックホッパーのシャッター開閉方法

①ニギリを左へ回し、ゆるめます。

②シャッターを任意の位置に開閉します。

③ニギリを右へ回し、固定します。

９.手入れ・保管上のご注意

(1)　水洗い後、水気をよく拭き取って乾かしてください。
(2)　本機はプラスチックを使用しておりますので、直射日光を避けた湿気の少ないところに保管してください。
(3)　雨を避け、平坦なところに保管してください。
(4)　保管の際はラックレシーブをラックスタンドから降ろしてください。
(5)　保管の際は横倒しにしたり、上にものを置かないでください。

実り豊かな明日をひらく
株式会社スズテック
〒321-0905　宇都宮市平出工業団地 44-3
代表／TEL.028(664)1111　FAX.028(662)5592
URL.http://www.suzutec.co.jp

20411-41090-2609